

学校研究の全体構想図

＜自尊心と共生の心を育てる＞  
 自分のよいところをのばし 仲良く生活する子ども (徳)  
 体をきたえ 楽しく遊ぶ 健康な子ども (体)  
 すすんで勉強し わかるまでがんばる子ども (知)  
 ふるさと飯豊のよさを知り 大事にする子ども (愛郷心)

**自分の考えを持ち、交流を通して高め合う子どもの育成**  
 ～語り合い、聴き合う授業をめざして～

- ①根拠を明らかにして自分の考えを伝えることができる子ども
- ②自分の考えを話したり友達の意見をきいたりする活動を通して、より良い考えを持つことができる子ども共に高め合おうとする子ども

	低学年	中学年	高学年
めざす交流の姿	自分の思いや考えを喜んで表現する。人の話をしっかり聴く。友達の発表を聴いて、わかったことや質問したいことを話したり、自分と同じか違うかを判断して反応したりする。	自分の考えとその根拠となる事柄を、聞き手にわかるように話す。聞き手は相手の考えを理解しようとして聴く。わからないことは質問し、自分と同じ意見なら賛成意見を述べ、違う時には反対意見を述べて反応する。	考えの過程を表現する。聞き手は意見が違う場合、事実や根拠を知ろうと質問したり意見を述べたりする。また、友達や先生の話に発見や疑問の目を持ち、気づいたことを表現する。

